

各高等学校書道担当者 殿

### 「県高校揮毫大会確認事項」

- ☆ 紙の広さは、全紙(9,450c m<sup>2</sup>)以内の面積です。
- ☆ 紙は白で無地とし、仮名の料紙以外の色紙は不可とします。また、罫線入りの紙も不可とします。(下敷きは可)
- ☆ 罫線を入れた下敷きを使う紙は、未使用のものとしします。
- ☆ 書いた作品の墨を拭く反古紙は、作品制作に無関係のもの(白色・無地に限定しない)を使用してください。
- ☆ 創作課題の最多文字数は、漢字作品が七言律詩を2首書いた場合の112文字、漢字仮名交じり作品が120文字程度とします。
- ☆ 創作において、五言・七言絶句の課題を2つ連続させての揮毫は禁止とします。  
40字、56字の作品を作る場合の課題は、それぞれ五言・七言律詩の課題を揮毫するようにしてください。
- ☆ 創作部門の漢字仮名交じりの書について、本文の一部を重複する書き方は不可とします。課題文のままの語句を書くこと。ただし、旧字体・常用漢字への変換は認めます。
- ☆ 臨書課題については各学校で用意してください。
- ☆ 仮名の色紙などや漢字の対聯作品は、白の紙に貼り付けて提出してください。
- ☆ 携帯電話等(スマートフォンやタブレット等)の書道アプリ等の持ち込み・使用は認めません。
- ☆ 前回まで臨書揮毫用の画仙紙へ検印をしていましたが、今回はいたしません。

#### ※【 机の使用について 】

原則揮毫は床で行うこと。ただし、以下の場合には原則顧問の判断により机での揮毫を認める。

- ① 仮名の細字、篆刻、漢字の細字を行う生徒のみ利用する。  
ただし、漢字の細字についてもできる限り床で行う。
- ② ケガ等で床での揮毫が困難と思われる生徒については、机の揮毫を認める。

※参加申込後に変更が生じた場合は、係までご一報ください。

※参加申込書の書式は県高文連のホームページに掲載いたしますので、ご活用ください。

◎ 鹿児島県高等学校文化連盟 → 専門部紹介 → 書道

係 松陽高等学校 鈴木 寛 治  
(TEL099-278-3986)